

品目 (品種)	七宝早生7号
---------	--------

認証区分	エコ100 ・ エコ50
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績								
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病虫害・雑草防除等					
				名称	使用量 (kg/10a)		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
		N量	内化学N量									
		前作収穫終了	H28年 6/23	(育苗等) 堆肥	-	-	H28年 8/25	(苗・種子)※ ハースミト微粒剤	ダゾメリット	土壌消毒	1	H28年 8/12
	6.0	土壌消毒	8/12	サンライム	-	-	8/25	バリダシ液剤5	バリタマイシ	殺菌	1	10/6
	2.8	苗床耕起	8/25	有機入り化成A801	0.64	0.496	8/25	ジマンダイセン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	10/21
	7.0	播種	9/14	(ほ場) 堆肥	-	-	10/10	(ほ場) プロホース顆粒水和剤	TPN ベンチアハリカルボキシプロピル	殺菌	1	
	3.1	本ほ堆肥施用	10/10	ユートップ20号	12.6	12.6	10/10	アプロチBI			1	12/17
	29.1	耕起	10/11	有機フーマー(発酵鶏糞)	7.4	-	10/10	リトミルコールMZ	マンゼブ メダキシMM	殺菌	1	H29年 1/25
	8.6	定植	11/7					アプロチBI			1	
	12.8							セレクト乳剤	クレトジム	除草	1	2/13
								アチノール乳剤	アイキシル	除草	1	2/13
								レーバスフロアブル	マンジプロバミト	殺菌	1	2/14
								アミスター207フロアブル	アゾキシストロピン	殺菌	1	2/27
計	69.3											
収穫量実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計			11 回	削減率
kg/10a		kg/10a		山口県基準		26.3 kg/10a	50.2%	山口県基準			22 回	50.0%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

品目 (品種)	ターザン
---------	------

認証区分	エコ100 ・ エコ50
------	---------------------

※種に於いてはアトピー患者に注意

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績								
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等					
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町	17.8 19.6 9.5 10.8 28.8 27.8	前作収穫終了 土壌消毒 苗床耕起 播種 本ほ堆肥施用 耕起 定植	H28年 6/23 8/12 8/25 9/16 11/18 11/22 11/29	(育苗等) 堆肥 サンライム 有機入り化成A801 (ほ場) 堆肥 ユートップ20号 有機フーマー(発酵鶏糞)	- - 0.64 - - 12.6 7.4	- - 0.496 - - 12.6 -	H28年 8/25 8/25 8/25 11/18 11/18 11/18	使用した資材はすべて記載すること (苗・種子)※ ハースミト微粒剤 バリタシ液剤5 ジマンダイエン水和剤 コゴサン乳剤30 プロボース顆粒水和剤 アプロチBI ジマンダイエン水和剤 セレクト乳剤 アクチノール乳剤 リトミルコールMZ	ダゾリット バリタマイシン マンゼブ ペンティメタリン TPN ペンチアハカリアルイソブピル マンゼブ クレジム アイチシール マンゼブ メクラキシム	土壌消毒 殺菌 殺菌 除草 殺菌 殺菌 除草 除草 殺菌	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	H28年 8/12 10/6 10/21 11/30 12/19 H29年 1/27 2/13 2/13 2/27
計	114.3			計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計		11 回	削減率	
	kg/10a			山口県基準		26.3 kg/10a	50.2%	山口県基準		22 回	50.0%	

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

29 年産

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目 (品種)	アンサー
---------	------

認証区分	エコ100 ・ エコ50
------	---------------------

水稲においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績									
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等						
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
市・町	9.0 10.4 29.0 3.9 47.2	前作収穫終了	H28年 6/23	(育苗等) 堆肥	-	-	H28年 8/25	(苗・種子) ※ ハースミト微粒剤	ダゾメクト	土壌消毒	1	H28年 8/12	
		土壌消毒	8/12	サンライム	-	-	8/25	バリダシ液剤5	バリダマイシ	殺菌	1	10/6	
		苗床耕起	8/25	有機入り化成A801	0.64	0.496	8/25	ジマンガイオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	10/21	
		播種	9/15	(ほ場) 堆肥	-	-		(ほ場) ゴ-ゴ-サン乳剤30	ベンディメタリン	除草	1	11/22	
		本ほ堆肥施用	2016/10/	堆肥	-	-		プロボ-ス顆粒水和剤	TPN ベンチアバリカルブイソプロピル	殺菌	1	12/17	
		耕起	11/2	ユートップ20号	12.6	12.6		アプロチBI					
		定植	11/16	有機フレーマー(発酵鶏糞)	7.4	-		ジマンガイオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	H29年 1/31	
								セレクト乳剤	クレトジム	除草	1	2/13	
								アクチノール乳剤	アイキシル	除草	1	2/13	
		計	99.5										
収穫量実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計		9 回	削減率		
kg/10a		kg/10a		山口県基準		26.3 kg/10a	50.2%	山口県基準		22 回	59.1%		

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

品目 (品種)	もみじの輝き
---------	--------

水稲に代わって稲作を記載する

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績									
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等						
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
市・町	57.9	前作収穫終了	H28年 6/23	(育苗等) 堆肥	-	-		H28年 8/25	(苗・種子) ※ ハースミト微粒剤	ダゾメット	土壌消毒	1	H28年 8/12
		土壌消毒 苗床耕起 播種	8/12 8/25 9/16	サンライム 有機入り化成A801	- 0.64	- 0.496		8/25 8/25	バリダシ液剤5 ジマンガイオン水和剤	バリダマイシン マンゼブ	殺菌 殺菌	1 1	10/6 10/21
		本ほ堆肥施用 耕起 定植	11/18 11/18 12/1	(ほ場) 堆肥 ユートップ20号 有機フレーマー(発酵鶏糞)	- 12.6 7.4	- 12.6 -		11/18 11/18 11/18	(ほ場) プロボース顆粒水和剤 アプロチBI ジマンガイオン水和剤	TPN ベンチアバリアブルイソプロピル マンゼブ	殺菌 殺菌	1 1 1	12/19 H29年 1/31
									セレクト乳剤 アチノール乳剤 リトミコールMZ	クレトジム アイオキシニル マンゼブ メダキシMM	除草 除草 殺菌	1 1 1 1	2/13 2/13 2/27
計	57.9												
収穫量実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計				10 回	削減率
kg/10a		kg/10a		山口県基準		26.3 kg/10a	50.2%	山口県基準				22 回	54.5%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

品目 (品種)	七宝早生7号
---------	--------

水稲においては品種も記載する

認証区分	エコ100・ <u>エコ50</u>
------	--------------------

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績									
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等						
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
市・町	18.3 17.4	前作収穫終了	H28年 5/20	(育苗等) 堆肥	-	-		H28年 8/6	(苗・種子)※ バースト微粒剤	ダゾリット	土壌消毒	1	8/20
		苗床耕起 土壌消毒 播種	8/18 8/20 9/16	サンライム 有機入り化成A801	- 0.64	- 0.496		8/6 8/6	ジマンガイセン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	10/25
		本ば堆肥施用 耕起 定植	11/3 11/4 11/7	(ほ場) 堆肥 ユートップ20号 有機フーマー(発酵鶏糞)	- 12.6 7.4	- 12.6 -		11/3 11/3 11/3	(ほ場) コーコーサン乳剤30 プロボース顆粒水和剤 セレクト乳剤 アケナール乳剤 ジマンガイセン水和剤	ペンディメタリン TPN ペンチアハカリカルボイソプロピル クレトジム アイキシール マンゼブ	除草 殺菌 除草 除草 殺菌	1 1 1 1 1	11/11 H29年 1/6 1/26 1/26 3/3
計	35.6												
収穫量実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計		8回		削減率	
kg/10a		kg/10a		山口県基準	26.3 kg/10a		50.2%	山口県基準		22回		63.6%	

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

品目 (品種)	七宝早生7号
---------	--------

品種については付録を記載する

認証区分	エコ100 ・ エコ50
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績									
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等						
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
市・町	5.0	前作収穫終了	H28年 6/6	(育苗等) 堆肥	-	-		H28年 8/11	(苗・種子)※ バスマイト微粒剤	ダゾメクト	土壌消毒	1	H28年 8/13
		苗床耕起	8/11	サンライム	-	-		8/11					
		土壌消毒	8/11	有機入り化成A801	0.64	0.496		8/11	バリダシ液剤5	バリダマイシ	殺菌	1	10/6
		播種	9/14										
		本ば堆肥施用	11/3	(ほ場) 堆肥	-	-		11/3	(ほ場) ゴ-ゴ-チン乳剤30	ベンデイメクリン	除草	1	11/23
		耕起	11/3										
		定植	11/22	ユートップ20号	12.6	12.6		11/3	ジマンダイセン水和剤	マンセブ	殺菌	1	11/23
				有機フレーマー(発酵鶏糞)	7.4	-		11/3	プロホース顆粒水和剤	TPN ベンチアザリカルブイソプロピル	殺菌	1	H29年 1/4
										ジマンダイセン水和剤	マンセブ	殺菌	1
計	5.0			計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計			7 回	削減率	
				計		26.3 kg/10a	50.2%				22 回	68.2%	
				山口県基準				山口県基準					

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

品目 (品種)	貴錦
---------	----

認証区分	エコ100・ <u>エコ50</u>
------	--------------------

水稲においては品種も記載する。

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績								
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病虫害・雑草防除等					
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
計	11.6	前作収穫終了	H28年 5/23	(育苗等) 堆肥	-	-	H28年 8/6	(苗・種子)※ バスタミド微粒剤	ダゾメット	土壌消毒	1	H28年 8/8
		苗床耕起	8/6	サンライム	-	-	8/6	バスタミド微粒剤	ダゾメット	土壌消毒	1	8/8
		土壌消毒	8/8	有機入り化成A801	0.64	0.496	8/6	バリダシ液剤5	バリダマイシ	殺菌	1	10/7
		播種	9/16	(ほ場) 堆肥	-	-	11/3	プロボース顆粒水和剤	TPN ベンチアハリカルブイソプロピル	殺菌	1	H29年 1/19
		本ほ堆肥施用	11/3	ユートップ20号	12.6	12.6	11/3	リトミコールMZ	マンピブ メタキシMM	殺菌	1	3/4
		耕起	11/4	有機フーマー(発酵鶏糞)	7.4	-	11/3	バスタ液剤	グルホシネート	除草	1	3/4
		定植	11/6	くみあい尿素複合液肥	0.0504	0.0504	H29年 3/4	バスタ液剤	グルホシネート	除草	1	3/4
		計	計	計	20.7 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計	計	7回	削減率	
		kg/10a	kg/10a	山口県基準		26.3 kg/10a	50.01%	山口県基準		22回	68.2%	

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

29 年産

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目 (品種)	七宝早生7号	認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
---------	--------	------	---------------------

水稻においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績									
		作業名	時期	施肥・土づくり等				病虫害・雑草防除等					
				名称	使用量 (kg/10a)		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
		N量	内化学N量										
市・町	11.82 7.24	前作収穫終了	H28年 5/23	使用した資材はすべて記載すること。									
		苗床耕起	8/6	(育苗等)	堆肥	-	-	H28年	(苗・種子)※				H28年
		土壌消毒	8/8	サンライム	-	-	8/6	バスマイト微粒剤	ダゾリット	土壌消毒	1	8/8	
		播種	9/14	有機入り化成A801	0.64	0.496	8/6						
		本ほ堆肥施用	11/15	(ほ場)	堆肥	-	-	11/15	コーゴサン乳剤30	ベンデイメタリン	除草	1	H29年 1/25
		耕起	12/18	ユートップ20号	12.6	12.6	11/15	プロホース顆粒水和剤	TPN	殺菌	1	1/25	
定植	12/20	有機フーマー(発酵鶏糞)	7.4	-	11/15		ベンチアザリカルブイソプロピル						
計	19.06												
収穫量実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計		7 回	削減率		
kg/10a		kg/10a		山口県基準		26.3 kg/10a	50.2%	山口県基準		22 回	68.2%		

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

29 年産

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目 (品種)	アンサー
---------	------

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

本欄にはアブラムシ科の害虫を記載する

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績								
		作業名	時期	施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等				
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町	8.13 8.11	前作収穫終了	H28年 5/23	(育苗等) 堆肥	-	-	H28年 8/6	(苗・種子)※ バスマイト微粒剤	ダゾメクト	土壌消毒	1	H28年 8/8
		苗床耕起	8/6	サンライム	-	-	8/6					
		土壌消毒	8/8	有機入り化成A801	0.64	0.496	8/6					
		播種	9/15	(ほ場) 堆肥	-	-	11/9	(ほ場) プロホース顆粒水和剤	TPN ベンチアザリカリンイプロピル	殺菌	1	1/19
		本ほ堆肥施用	11/9	ユートップ20号	12.6	12.6	11/9	リトミルコールMZ	マンゼブ メダキシMM	殺菌	1	3/4
		耕起 定植	11/11 11/28	有機フーマー(発酵鶏糞)	7.4	-	11/9					
計	16.24											
収穫量実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計		5 回	削減率	
kg/10a		kg/10a		山口県基準		26.3 kg/10a	50.2%	山口県基準		22 回	77.3%	

※苗・種子への使用農業回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農業について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

品目(品種)	アンサー
--------	------

認証区分	エコ100・ エコ50
------	--------------------

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績								
		作業名	時期	施肥・土づくり等				病害虫・雑草防除等				
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町	17.0	前作収穫終了	H28年 9/6	(育苗等) 堆肥	-	-	H28年 9/6	使用した資材はすべて記載すること。 (苗・種子) ※ ハズミト微粒剤	ダゾメクト	土壌消毒	1	H28年 9/6
		苗床耕起	9/6	サンライム	-	-	9/6					
		土壌消毒	9/12	有機入り化成A801	0.64	0.496	9/6	バリダシ液剤5	バリダマイシ	殺菌	1	10/26
		播種	9/15									
		本ほ堆肥施用	10/27	(ほ場) 堆肥	-	-	10/27	(ほ場) ゴ-コ-サン乳剤30	ペンデイメタリン	除草	1	11/25
		耕起	11/4	ユートップ20号	12.6	12.6	10/27	バリダシ液剤5	バリダマイシ	殺菌	1	12/6
		定植	11/17	有機フーマー(発酵鶏糞)	7.4	-	10/27	プロホ-ス顆粒水和剤	TPN ベンチアバリアルグイブロビル	殺菌	1 1	1/13
								セレクト乳剤	クレトジム	除草	1	2/27
								ジマンダイシ水和剤	マンセブ	殺菌	1	2/28
		計	17.0									
収穫量実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計		8回	削減率	
kg/10a		kg/10a		山口県基準	26.3 kg/10a		50.2%	山口県基準		22回	63.6%	

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬に
 ついて記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

29 年産

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目 (品種)	七宝早生7号
---------	--------

認証区分	エコ100 ・ エコ50
------	---------------------

水稲においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績								
				施肥・土づくり等			病虫害・雑草防除等					
		作業名	時期	名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
計	21.0	前作収穫終了	H28年 6/5	(育苗等) 堆肥	-	-	H28年 9/7	使用した資材はすべて記載すること。 (苗・種子)※ バスマット [®] 微粒剤	ダゾメット	土壌消毒	1	H28年 9/7
		苗床耕起	9/7	サンライム	-	-	9/7	ジマンダ [®] イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	10/24
		土壌消毒	9/7	有機入り化成A801	0.64	0.496	9/7					
		播種	9/14									
		本ほ堆肥施用	10/26	(ほ場) 堆肥	-	-	10/26	(ほ場) プロホース [®] 顆粒水和剤	TPN ベンチアバ [®] リカバ [®] イソプロピル	殺菌	1	H29年 1/28
		耕起	11/4	ユートップ20号	12.6	12.6	10/26	セレクト乳剤	グロジム	除草	1	2/25
		定植	11/10	有機フレマー(発酵鶏糞)	7.4	-	10/26	ジマンダ [®] イオン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	2/28
		計	21.0									
		収穫量実績	出荷量実績	計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計			6 回	削減率
		kg/10a	kg/10a	山口県基準		26.3 kg/10a	50.2%	山口県基準			22 回	72.7%

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

29 年産

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目 (品種)	アンサー
---------	------

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

水稻においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績								
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等					
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期
市・町	18.0	前作収穫終了	H28年 6/5	(育苗等) 堆肥	-	-	H28年 9/7	使用した資材はすべて記載すること。 (苗・種子)※ ハズミト微粒剤	ダゾメット	土壌消毒	1	H28年 9/7
		苗床耕起	9/7	サンライム	-	-	9/7					
		土壌消毒	9/7	有機入り化成A801	0.64	0.496	9/7	ジマンガイセン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	10/24
		播種	9/15									
		本ほ堆肥施用	10/26	(ほ場) 堆肥	-	-	10/26	(ほ場) プロース顆粒水和剤	TPN ベンチアパリカルブイソプロピル	殺菌	1	H29年 1/28
		耕起	11/4	ユートップ20号	12.6	12.6	10/26	ゼノ乳剤	ケトジム	除草	1	2/25
		定植	11/12	有機フレーマー(発酵鶏糞)	7.4	-	10/26	ジマンガイセン水和剤	マンゼブ	殺菌	1	2/28
計	18.0											
収穫量実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計		6回	削減率	
kg/10a		kg/10a		山口県基準	26.3 kg/10a		50.2%	山口県基準		22回	72.7%	

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

29 年産

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目 (品種)	アンサー	認証区分	エコ100 ・ エコ50
---------	------	------	---------------------

水稲においては品種も記載すること

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績									
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等						
				名称	使用量 (kg/10a)		使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期	
		N量	内化学N量										
	20.0	前作収穫終了	H28年 3/29	(育苗等) 堆肥	-	-	H28年	(苗・種子)※					H28年
		苗床耕起	8/15	サンライム	-	-	8/15	ハスアミド微粒剤	ダゾメリット	土壌消毒	1		8/16
		土壌消毒	8/15	有機入り化成A801	0.64	0.496	8/15	ジマンガイセン水和剤	マンゼブ	殺菌	1		10/19
		播種	9/15										
		本ほ堆肥施用	8/26	(ほ場) 堆肥	-	-	8/26	(ほ場) バリタシ液剤5	バリタマイン	殺菌	1		11/23
		耕起	11/5	ユートップ20号	12.6	12.6	8/26	プロボース顆粒水和剤	TPN	殺菌	1		H29年
		定植	11/30	有機フレーマ(発酵鶏糞)	7.4	-	8/26	クミン	ベンチアバリアルブイソプロピル	殺菌	1		1/12
								セレクト乳剤	クレトシム	除草	1		1/31
								アチナル乳剤	アイキニル	除草	1		1/31
								ジマンガイセン水和剤 アプロチBI	マンゼブ	殺菌	1		2/15
							リトミルコールMZ	マンゼブ メタキシム	殺菌	1 1		3/14	
計	20.0												
収穫実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計		10 回	削減率		
kg/10a		kg/10a		山口県基準		26.3 kg/10a	50.2%	山口県基準		22 回	54.5%		

使用した資材はすべて記載すること。

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。

29 年産

エコやまぐち農産物 栽培管理記録

品目 (品種)	ターザン
---------	------

認証区分	エコ100 ・ <u>エコ50</u>
------	---------------------

ほ場番号 所在地	栽培面積 (アール)	作業実績		使用資材実績												
		作業名	時期	施肥・土づくり等			病害虫・雑草防除等									
				名称	使用量 (kg/10a) N量	内化学N量	使用時期	名称	成分名	用途	使用成分回数 (回)	使用時期				
	10.0	前作収穫終了	H28年 3/29	(育苗等) 堆肥	-	-	H28年 8/15	使用した資材はすべて記載すること。 (苗・種子)※ ハスアミド 微粒剤 シマンタ イオン水和剤 ハリダ シン液剤5 プロボース 顆粒水和剤 クミテン セレクト乳剤 アクチナル乳剤 シマンタ イオン水和剤 アプロチBI リトミルコールMZ					H28年 8/15	1	8/15	
		苗床耕起	8/15	サンライム	-	-	8/15						ダゾメット	殺菌	1	10/19
		土壌消毒 播種	8/15 9/16	有機入り化成A801	0.64	0.496	8/15						マンゼブ	殺菌	1	10/19
		本ほ堆肥施用	8/26	(ほ場) 堆肥	-	-	8/26	ハリダ シン液剤5	殺菌	1	11/23					
		耕起	11/5	ユートップ20号	12.6	12.6	8/26	TPN	殺菌	1	H29年					
		定植	11/30	有機フルマー(発酵鶏糞)	7.4		8/26	ベンチアザリカルブイソプロピル	殺菌	1	1/12					
								クレスチム	除草	1	1/31					
								アイキシナル	除草	1	1/31					
								マンゼブ	殺菌	1	2/15					
								マンゼブ メタラキルM	殺菌	1 1	3/14					
計	10.0															
収穫量実績		出荷量実績		計	20.6 kg/10a	13.1 kg/10a	削減率	計		10 回	削減率					
kg/10a		kg/10a		山口県基準		26.3 kg/10a	50.2%	山口県基準		22 回	54.5%					

※苗・種子への使用農薬回数についても記載すること
 エコ100の申請において不使用の種子・苗の入手が困難な場合は、使用農薬について記入した上で、合計カウントしないこと。

用紙が1枚で不足する場合には複数枚利用すること
 「特別栽培農産物に係る表示ガイドライン」の内容を満たす別の任意様式を使われても構いません。